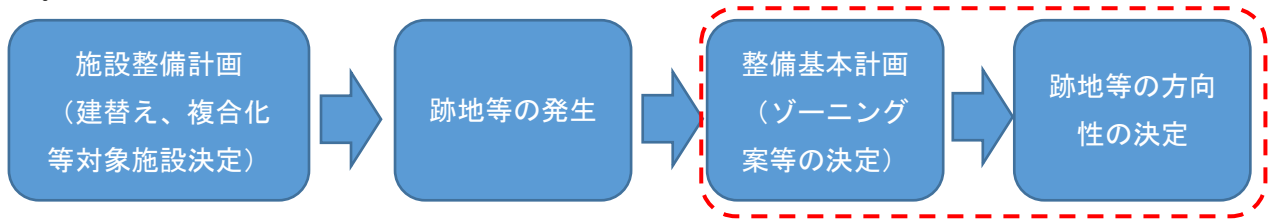


第二小学校等複合施設整備基本計画の進捗に伴い発生する跡地・跡施設の方向性について

1. 概要

前期施設整備計画（令和 3 年 3 月）の進捗に伴う跡地・跡施設については、新たな施設整備の費用などに影響を与えることから、公共施設再編の一環として、「公共施設跡地活用方針」に基づき一定の方向性を定めていく。



2. 対象

「第二小学校/高松児童館/曙学童保育所複合施設」（以下、「複合施設」）
の整備に伴い生じる跡地等
○高松児童館
○曙学童保育所

公共施設跡地活用方針
(裏面 フロー図参照)

3. 検討の視点

視点	高松児童館跡施設	曙学童保育所跡地・跡施設
①庁内活用意向の有無	無し	
②民間事業者等による公共的需要の有無	無し	
③複合施設整備との関連	無し	○隣接する第二小学校の既存施設と一体的な解体による効率化
④併設施設との関連	○令和 10 年度頃に予定する高松会館の中規模改修による影響	無し
⑤財政的效果	○貸付により財政的效果が見込まれる	○売却により財政的效果が見込まれる

4. 方向性

施設	方向性
高松児童館跡施設	・ 民間事業者等への貸付を基本としつつ、高松会館の改修メニューが決定する令和 10 年度頃に改めて検討する。
曙学童保育所跡地・跡施設	・ 売却を基本に進める。

活用方針に基づく検討フロー図

